

ポン ヴェン ケン運輸政策研究所研究員が、アジア交通学会国際会議 (EASTS) において『Best Paper Award for Enlightening Asia-Specific Topics』を受賞

2015年9月11日～14日、フィリピン、セブ島で第11回アジア交通学会国際会議(EASTS 2015)が開催されました。本会議において、ポン ヴェン ケン運輸政策研究所研究員の3編の学術論文(いずれも屋井鉄雄東京工業大学教授との共著論文)が論文集に掲載され、1編が『Best Paper Award for Enlightening Asia-Specific Topics』を受賞しました。

今回受賞した論文は、運輸政策研究所で取り組んでいる研究の一部である「State of the art of paratransit literatures in Asian developing countries (アジアの途上国におけるパラトランジット研究の現状)」です。

受賞式での講評では、①アジアの途上国におけるパラトランジットシステムに関する既存研究が必要・供給両サイドの両面から広範にわたって整理されている点、②パラトランジットと公共交通との連携における、パラトランジットシステムのサービス水準の改善と、政府の支援による戦略的な計画に基づいたe-パラトランジットの普及の重要性を明らかにしている点、③この分野において今後必要となる研究の方向性が明確に示されている点、という3点が特に評価されました。



講演会等の開催(開催日順)

◆第120回運輸政策コロキウム

日時……平成27年9月25日(金) 18:00～20:00

会場……当機構2階会議室

テーマ……「都市鉄道における運賃システムの改善に関する研究
～通算制の検討～」

講師……当機構運輸政策研究所研究員

北野喜正

コメンテーター……青山学院大学経済学部教授

須田昌弥

講演会等の開催予定

◆箱根観光セミナー

日時……平成27年11月11日(水) 15:30～18:00

会場……湯本富士屋ホテルレインボープラザ2階「箱根」の間

後援(予定)……観光庁、箱根町、(一財)箱根町観光協会

講演……1. 当機構企画室参事

深作和久

「箱根町の観光の現状と取り組みについて」

2. 立教大学観光学部観光学科教授

橋本俊哉

「「風評手控え行動」からみた風評被害への対応」

3. 当機構運輸政策研究所主任研究員

小室充弘

「世界遺産と観光振興」

4. 観光庁参事官

田中由紀

「観光振興施策と災害への対応」

◆国際問題研究所「航空セミナー」

日時……平成27年11月17日(火) 18:30~20:30

会場……航空会館7階大ホール

テーマ……「アメリカ航空産業の現状と今後の展望
～オープンスカイ政策の今後の課題と展望～」

研究報告……当機構国際問題研究所ワシントン研究室次長

小林太郎

パネルディスカッション

モデレーター……一橋大学大学院商学研究科教授(航空政策研究会理事・事務局長)

山内弘隆

パネリスト……神戸大学大学院海事科学研究科准教授

松本秀暢

英国クランフィールド大学大学院工学部エアトランスポートマネージメントセンター

三好千景

当機構国際問題研究所ワシントン研究室次長

小林太郎

◆研究報告会2015年秋(第38回)

日時……平成27年11月16日(月) 13:00~18:00

会場……海運クラブ国際会議場(千代田区平河町)

特別講演……東京大学先端科学技術研究センター所長, 教授

西村幸夫

「地方創生の起点としての都市—そのおもしろさ」

研究報告……1. 当機構運輸政策研究所客員研究員, 桜美林大学
特任教授

橋本安男

「小型航空機材の生産停止・退役と地方航空路線の
持続可能性について」

2. 当機構運輸政策研究所研究員

ティルトム フセイン

「LCCが都市間交通ネットワークの効率性に与える影
響に関する研究」

3. 当機構運輸政策研究所研究員

ポン ヴェン キェン

「アジア諸国におけるLAMATシステムに関する研究」

4. 前当機構運輸政策研究所研究員, 東海大学観光
学部講師

栗原 剛

「コミュニティバスの利用動向と持続可能性に関する研究」

5. 当機構運輸政策研究所研究員

呉 玲玲

「自然災害時の観光危機管理に関する研究」